

団体名・グループ名

## 三次市立田幸小学校 第四学年ポプラ探検隊

審査委員の評価のポイント

地域住民や保護者の協力を得て、困難なホタルの個体数調査を実施したことや活動の成果を「ホタルピカピカロード」宣言として、水質保全を地域住民に呼びかけたこと、また自分たちで作成した下水ろ過用竹炭を販売し、今後の水環境保全活動資金に充てる試みなどが高く評価されました

活動の場所

田幸小学校校区（畑原、大田幸町、小田幸町、上井田、下井田、塩町、糸井町など）  
美波羅川周辺 木乗川周辺

活動したこどもの人数

13人

活動したこどもの学年

小学4年生

活動継続年数

1 年

主な受賞歴

なし

活動グループ（学校・団体）の紹介、活動頻度

田幸小学校は、世羅台地からそそぐ美波羅川がすぐとなり流れ、川沿いに季節ごと、沢山の野鳥を見ることが出来る自然がいっぱいの美しいところである。4年生は、今年度「ポプラ探検隊」として、こどもエコクラブに登録し、エコ活動を開始した。エコクラブの活動をはじめ、活動する中で今まで気付かなかった様々な環境の変化に気付いていった。

活動は、年間を通じて総合の時間に行いました。学校の先生だけでなく、地域の[江の川インストラクター]をしてられる熊谷義且先生や農業法人畑原代表の中広のおじいちゃんに協力してもらった。

地域の方が地道に続けておられた環境を守る活動からも多くの事を学ぶ事ができた。

活動の概要（活動の経緯も含めてご記入下さい）

4年生は、学校の近くを流れ日頃から親しんできた美波羅川の水生物調査を行った結果が「少し汚い水」である事に気づき、田幸全体の川はどのようだろうと疑問を持った。一緒に活動して下さった熊谷先生から「田幸のホタルの数を調べる事で田幸の全体の水のきれいさがわかるよ」とヒントをもらい、学校全体に呼びかけて校区のホタルの数を調べた。調べ始めた4年生も実際にホタルが飛んでいるのを見るのが初めてだった児童もいた。調査の結果から畑原の木乗川の周辺に多くのホタルがいることに気づき、実際にPTC（保護者と先生とこどもの会）を計画した。そこで観たホタルが乱舞する光景から、こども達は、木乗川にもっとホタルを増やし、「ホタルピカピカロード」にし、田幸の人にホタルのすばらしさを伝え、将来は、田幸地域をホタルでいっぱいになりたいという夢を持った。そのためにホタルが多くいる理由を熊谷先生と水生物調査を行い調べる事にした。調査を進め、昔から木乗川を大切にしてくられた中広のおじいちゃんとの出会い、今まで炭を焼いて川を守っておられた事に感銘した。その後、一緒に炭を焼く活動をさせてもらった。さらに自分達の夢を田幸地域の人にも知ってもらい、川をきれいにする事の大切さやホタルのすばらしさを伝え、地域の人にもホタルの飛び交う里づくりの夢を持ってもらおうと自分達で劇を創作し、田幸フェスティバル（農業文化祭）で発表した。活動は、これからピカピカロードの看板作りや地域への竹炭配り、そして来年は木乗川周辺で畑原の地域の人と協力して、ホタル祭り開催することと夢を大きく持って活動を続けている。

団体・グループ名

# ポプラ探検隊

活動の場所（様子や環境など）

三次市大田幸町・小田幸町・糸井町・塩町  
三良坂町・美波羅川・木乗川

タイトル

## 田幸ホタルピカピカロードに向けて

活動を始めたきっかけ（興味を持ったことなど）

美波羅川の水生生物調査をしてきれいだとおもっていた川が少しきたない川という調査結果が出てがっかりしました。

地いきの熊谷先生が「田幸にホタルがどれだけいるか調べてごらん。その結果で田幸のどの川がきれいかわかるよ。」と言われて、田幸ホタル大調査をしました。

その結果ホタルの多い木乗川を中心に、ホタルピカピカロードをめぐり田幸をホタルでいっぱいにしたいという夢を持ちました。

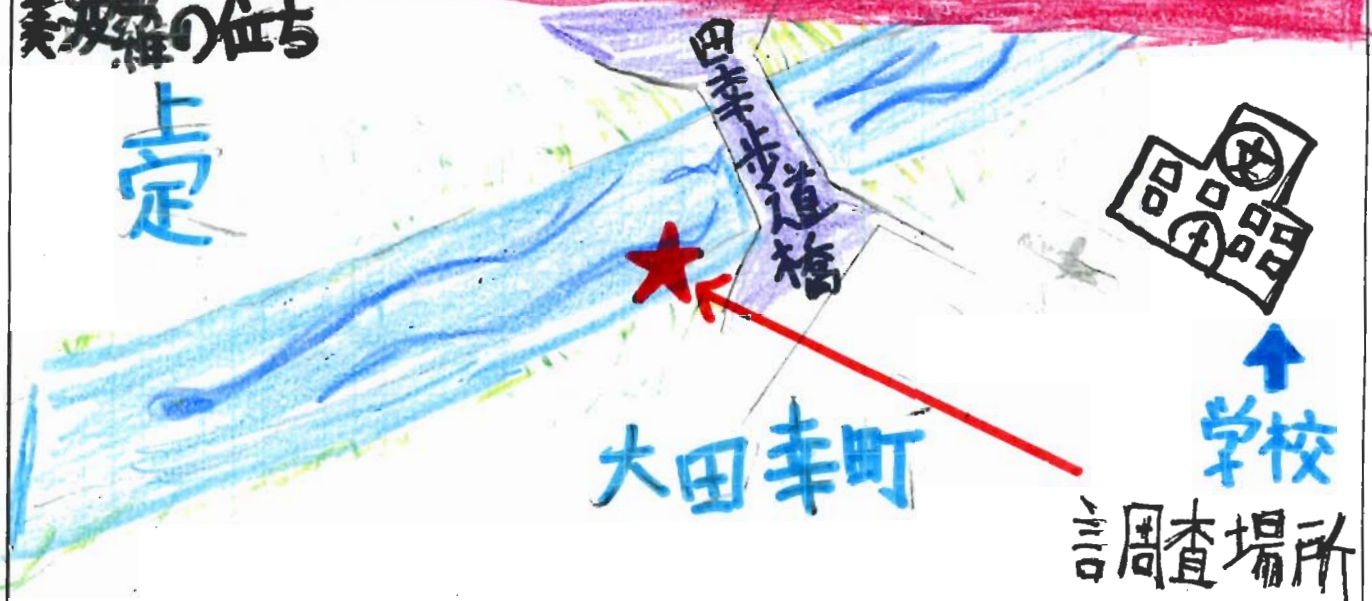
まずホタルの住みやすい木乗川を調べさらに多くのホタルをそだてたいと思い活動を始めました。

活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

# 美波羅川水生生物調査

美波羅の位置

上流



## 美波羅川の水生生物調査

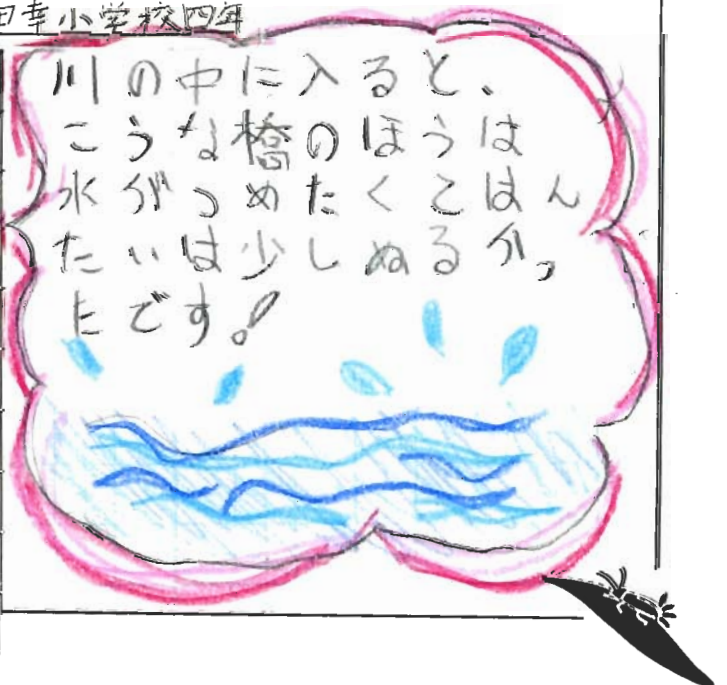
四年生は、国土交通省の人と田幸の熊谷先生と水生生物調査をしました。  
美波羅川の右は、ぬるぬるしていてすべりやすか、たどす。

市町村名 三次市 学校(団体)名 田幸小学校

河川名 美波羅川 調査者名 田幸小学校四年

調査場所名 (No.)	田幸道橋上流 )
年 6月 14日 (時刻)	H18・6・14 (10:00)
天 気	晴れ
水 温 (°C)	23.0
川 幅 (m)	30 m
生物を採取した場所	美波ら川
生物採取場所の水深 (cm)	40 cm
流 れ の 速 さ	ゆるく)
川 底 の 状 態	ソフトボールぐらいの石がごろごろしている
水にごり、におい、その他	少し臭かった。
魚、水草、鳥、その他の生物	ゴツパツ ハヤ

川の中に入ると、  
こんな橋のほうは  
水がめたくこはん  
たいは少しぬるか、  
たどす。





活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

ホタル



# 調査結果



調査場所名			日付(時刻)			
田幸峠道木橋			H18・6・14 (10:00)			
水質	指標生物	指標生物の数	水質	指標生物	指標生物の数	
きれいな水	1. アミカ		きたない水	1. イソコツブムシ		
	2. ウズムシ			2. タイコウチ		
	3. カワゲラ			3. タニシ		
	4. サワガニ			4. ニホンドロソコエビ		
	5. ナガレトビケラ <small>(トケブキカ)</small>	2		5. ヒル	1	
	6. ヒラタカゲロウ	21		6. ミズカマキリ		
	7. ブユ			7. ミズムシ		
	8. ヘビトンボ			大変きたない水	1. アメリカザリガニ	
	9. ヤマトビケラ			2. エラミミズ		
少しききたない水	1. イシマキガイ		3. サカマキガイ			
	2. オオシマトビケラ		4. セスジュスリカ			
	3. カワニナ	50	5. チョウバエ			
	4. ゲンジボタル		その他気がついたこと			
	5. コオニヤンマ	6 (1ヶ所)	コヤマトンボ 1 シメトンボ			
	6. コガタシマトビケラ					
	7. スジエビ	5				
	8. ヒラタドロムシ	64				
	9. ヤマトシジミ					

美波羅川の水生生物調査の結果、少しききたない水と言ふ事がわかりました。



活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

# ホタル調査

1. ねらい 田幸に、ホタルが何匹いるかを調査し、ホタルのたくさんいる川をふやす。

2. 調べ方 8時~9時の間で、外に出て、10分ぐらいの間でホタルの数を数えてもらう。正かくではなくてもいい。

3. 記録 調査用紙に結果を書いてもらう。  
 ※調べる時間がおそいので必ず大人の人と一緒に調べる。



## お原真い系氏と調査用紙

田幸小学校のみなさんと  
 おうちの方へ  
 田幸 4年生 ホタルたんけんたい

# 田幸ホタル大調査

私達は、『エコクラブ』に入っており、田幸の自然を守る活動をしています。  
 そこで、田幸に、どのくらいホタルがいるかを調べる事にしました。この調査をもとにして、ホタルが住める川をふわしてきたいと思っています。ごきょう力をお願いします。

### 調べ方

- 8時~9時の間で、外に出て、10分ぐらいの間でホタルの数を数えて下さい。正かくではなくてもいいです。
- 調べ終わ、た後には、調査用紙に結果を書いて下さい。

※調べる時間がおそいので必ず大人の人と一緒に調べて下さい。

調べ期間は、6月 14日(水)~6月23日(金)までです。  
 ※毎日ではなくてもいいので、でき日して下さい。

調査日

6月	23	金							
	22	木							
	21	水							
	20	火							
	19	月							
	18	日							
	17	土							
	16	金							
	15	木							
	14	水							
日	曜日								
	調べた場所(おぼたん)								
	ホタルの数								
	原真い系氏								
	平家ボタル								

6月26日(日)にたんけん先生の先生へお返し下さい。

※原真い系氏にホタル...お返し下さい  
 平家ボタル...お返し下さい



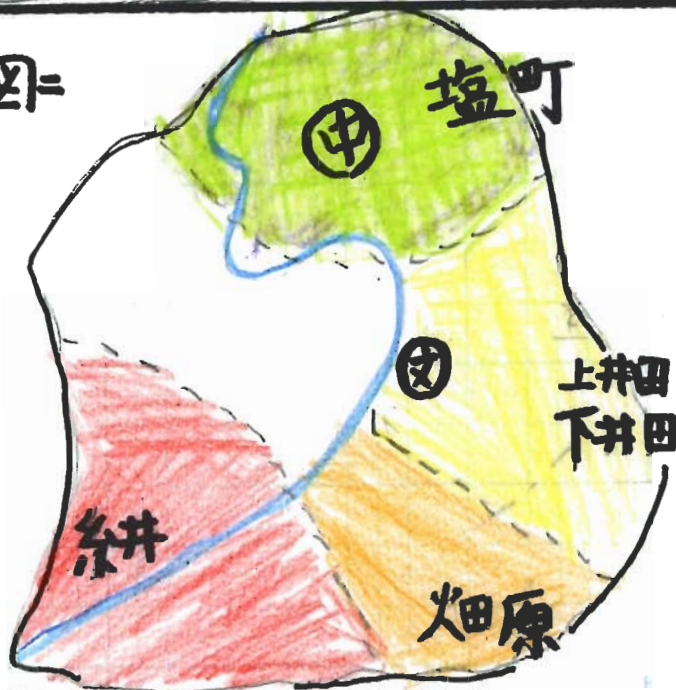
活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

# 調査結果

地域	調査場所	数 (匹)
上井田・下井田	井田川(こまがみ神社)	10
	上井田	51
	上志幸	9
	三良坂	100
	下井田	50
塩町	三万寺	0
	旧組	494
	郵便局	10
系井	照善坊	112
	系井丙	346
	系井乙	5
	美波羅川	866
畑原	木兼川	2377
	坂橋	1094
	五反田川	93

← 週間のべ数




= 田舎地図 =





活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

# 図の見方

-  1000匹以上
-  100~999匹
-  0~99匹



活動の内容や調べたこと、写真やイラスト


# PTCホタル見会



私達四年生は、田幸ホタル調査を行い木乗川にホタルが多い事が分かりました。そこでPTCでホタル見会をしました。

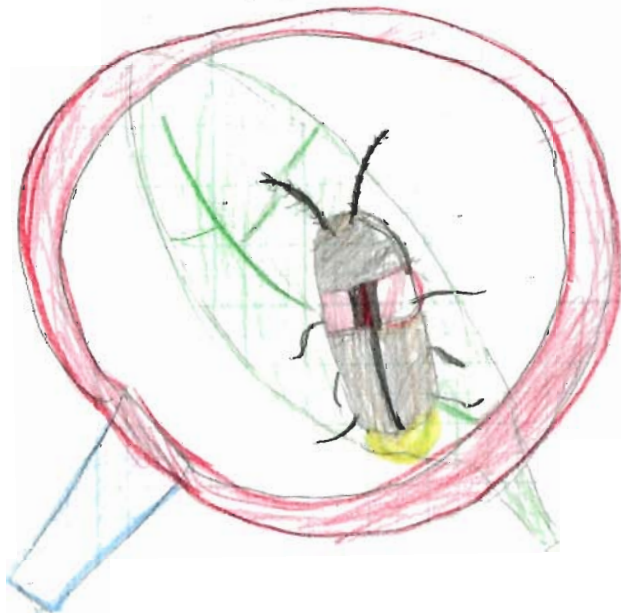


た く さ ん の  
 ホ タ ル が、 木 の  
 下 に 集、 て い て  
 ☆ ク リ ス マ ス ツ ☆  
 リ ー ☆ 見 た い で  
 ☆ し た。



○ 木乗川に、いたホタル

## ハイケボタル



Q! ハイケボタルとは、九州から北海道の低地から高地まで、湿原、水田、池、用水路、河川に生息。全国的に見られる最もポピュラーなホタル。





活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

# ホタルピカピカロード宣言

ホタルがすむのに、できしている、畑原の木  
 乗川すいの道を、ホタルをふやして、ホタルピ  
 カピカロードに、したいと思います。



みなさんに協力してもらいたい事!



1. 洗ざいやシャンプーを  
 使いすぎない!



2. 川にゴミを捨てない!

3. やめよう水のむだづ  
 かい!

の3つを、おねがいました。



活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

# 木乗川の水生生物調査

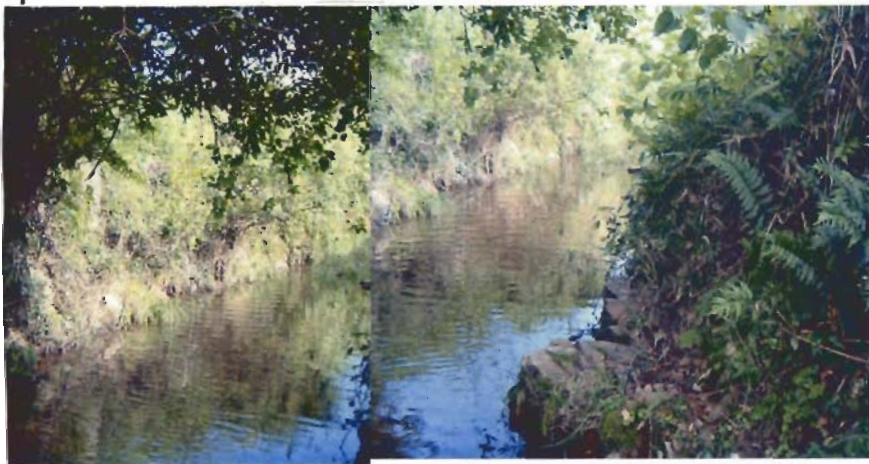
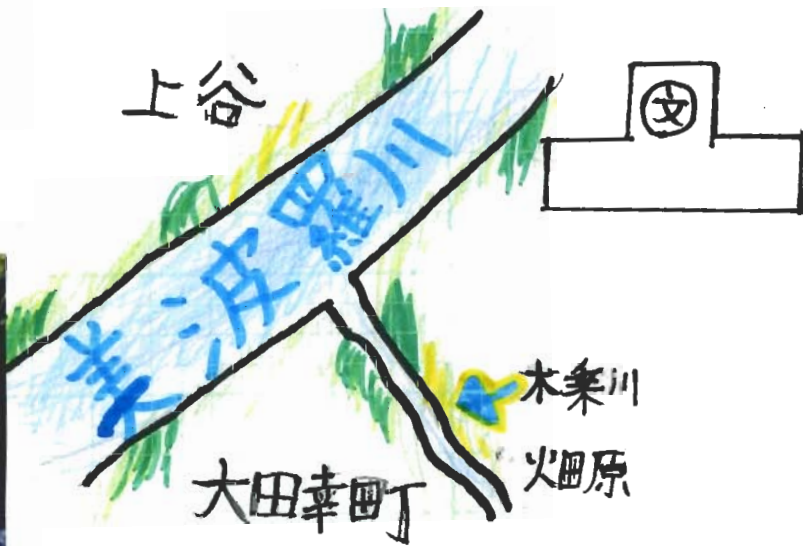
九月の半ばに僕たちは、木乗川の水生生物調査を火田原に住んでいる中麿のおじいさんと能谷先生と行きました。

ねらい

ホタルビカビカロードを作るために、木乗川の水のきれいさを調べる。

場所

火田原の木乗川



様子 僕たちが木乗川を見た様子は、川はばが、2メートルくらいでコケが。周りの石がきに、たくさんありました。僕たちは、周りにコケがあたので、ホタルがたまたま産みやいかんきうだと思いました。



活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

# 木乗川水生生物調査

## 結果

1. 水生生物調査の結果アマガニがたくさんいてきれいな水だった。

カワニナはあんまりいなかった。

❁ 熊谷先生の話

この辺りは、時々水がへるのでカワニナが土の中にもぐって隠れているのではないかな。

❁ 二回目に行、た時にはたくさんいました。

川エサにコケが生えているのでホタルがたまごを生みやすい。

木乗川に住んでいる水生生物

水がキレイなので川下のホタルも集まってくる。



カワニナ  
ホタルの子どものおえさになる。

サワガニ  
川の上流に住むカニ。



ツマドギ  
きらいで冷たい水が流れる川に住む



スズキメダの淡水魚  
オヤニラミ





活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

# 竹炭づくり

私達は炭で川をきれいにする取り組みも行いました。十一月中旬に、木乗川の近くに住んでいらっしゃる、中廣のおじいさんの家へ行って竹炭を作りました。始めに、やぶから、竹を切ってきて来ます。そして、短く切っておき、なたで竹を半分にわります。次に、かなうちでふしをぬいて、かまへ入れます。中廣さんの家のかまは、焼く時間が十五・六時間かかるそうで、私達は一日待ちました。

## 竹炭づくりの様子

なたを使って  
竹わり



かなうちで  
ふしぬき



## いよいよ火をつける

かまの中に竹をきれいならべ、火をつけます。その後、上から土でかため、ふたをします。けむりの色を見ながら空気の量をちょうせつします。

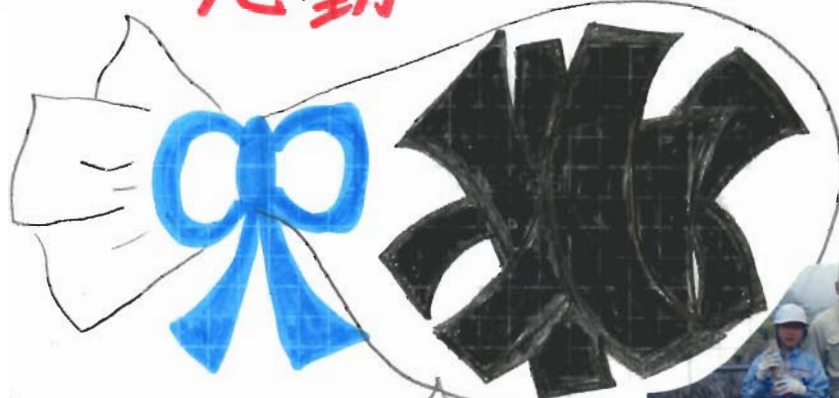




活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

# かまを開けたら

一日たってかまの中を見ると、緑色の竹が黒くなり、炭になっていました。自分達で作った竹炭を見て**感動**しました。



## できあがった炭は……

ふくろづめて、毎年この地いきで行われている、田幸フェスティバルで販売しました。フェスティバルでは、私達で作った炭を下水におくことで、きたない水が少しでも川に流れこまないように呼びかけました。竹炭は一ふくろ五十円で販売しました。販売して集まったお金で、畑原の本乗り川に、ホタルピカピカロードのかんばんをたてたいと思っています。他にも、学級発表では、ホタルピカピカロードへの道のりのげきをして、田幸の地いきのみなさんに私達の活動を知ってもらいました。





活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

# 炭で川の水をきれいにする方法

## 水がきれいになる理由

炭のひょう面には小さな穴があいており、その穴を水が通ると、水がじょう水されます。それに、炭は消臭効果もあるので、においもじょう化されます。



1つめの方法  
川をせきとめ、  
炭のはいたふくろを  
おく。



きかない  
水が出てくる  
所に炭のはいた  
ふくろをおく。





活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

# 「田幸フェスティバル」での活動

げきでの活動

題名 ホタルのふる里 -田幸-

～ホタルピカピカロードに向けて～

## あらすじ

町の川にいたホタルが、町の川の水が汚なすぎるので、きれいな水を求めて木乗川にやってきました。木乗川では、四年生が水をきれいにしようといろいろな活動をしていました。



炭づくりや水生生物調査をする子ども達のおかげできれいになった川で、次の年ホタル祭りがおこなわれる。



## 地いきの人からの感想

- ・子供達が学校で、ホタルをふやす活動を、していることがよくわかりました。
- ・川をきれいににして、ホタルを昔のように見たいと思いました。
- ・子供達が作ってくれた炭で、水をきれいにしていこうと思いました。



活動で工夫したこと、困ったこと

田幸ホタル大調査をどの様にしたら良いか、考えました。調査用紙を作、たけれど、どういう風に数えてもら、たらいいか考えて調査用紙を作りました。

炭焼きの時、なれない道具を使、て、竹をわたりする所がむずがしかったです。

一度焼いた炭が温度あがせが上手にいかず、少しか出来なかった事が残念でした。

これからやりたいこと

○ホタルピカピカロードのかんばんを立てる。

○竹炭を地いきの人に配り、活動に協力してもら。

○木乗川、美波羅川周辺のゴミ拾いをする。

来年の、木乗川でのホタル祭り

○地いきの人と協力して、ホタル祭りをしてホタルのうつくしさを知、てもら、い、ホタルをふやす。

